

第4【経理の状況】

1. 要約四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の要約四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）第93条の規定により、国際会計基準第34号「期中財務報告」（以下「IAS第34号」という。）に準拠して作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（2023年7月1日から2023年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（2023年4月1日から2023年9月30日まで）に係る要約四半期連結財務諸表について、PwCあらた有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【要約四半期連結財務諸表】

(1) 【要約四半期連結財政状態計算書】

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部			
流動資産			
現金及び現金同等物	7	771,613	786,480
営業債権及びその他の債権	7	1,730,426	1,851,880
その他の金融資産	7	125,913	119,767
棚卸資産		1,227,393	1,299,404
その他の流動資産		213,408	222,493
流動資産合計		4,068,756	4,280,026
非流動資産			
持分法で会計処理されている投資		299,378	359,543
その他の投資	7	623,951	775,316
営業債権及びその他の債権	7	42,598	51,186
その他の金融資産	7	49,625	70,697
有形固定資産		1,004,064	1,102,835
無形資産		184,001	268,391
投資不動産		17,303	17,109
繰延税金資産		36,835	45,481
その他の非流動資産		50,549	57,064
非流動資産合計		2,308,308	2,747,625
資産合計	5	6,377,064	7,027,651

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債及び資本の部			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務	7	1,636,877	1,737,675
社債及び借入金	7	746,668	781,369
その他の金融負債	7	24,146	29,059
未払法人税等		49,129	50,261
引当金		8,080	8,152
その他の流動負債		211,873	218,938
流動負債合計		2,676,775	2,825,456
非流動負債			
社債及び借入金	7	1,275,032	1,350,912
営業債務及びその他の債務	7	97,642	113,563
その他の金融負債	7	8,214	8,443
退職給付に係る負債		46,152	47,662
引当金		57,586	66,024
繰延税金負債		121,068	173,249
その他の非流動負債		26,061	28,286
非流動負債合計		1,631,759	1,788,142
負債合計		4,308,535	4,613,598
資本			
資本金		64,936	64,936
資本剰余金		43,812	43,109
自己株式		△3,750	△3,745
その他の資本の構成要素		282,714	485,992
利益剰余金		1,526,615	1,668,198
親会社の所有者に帰属する持分合計		1,914,327	2,258,491
非支配持分		154,201	155,561
資本合計		2,068,529	2,414,052
負債及び資本合計		6,377,064	7,027,651

(2) 【要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書】

【要約四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	注記 番号	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
収益			
商品販売に係る収益		4,812,830	5,028,150
サービス及びその他の販売に係る収益		94,917	107,084
収益合計	5, 9	4,907,747	5,135,235
原価		△4,424,312	△4,614,655
売上総利益	5	483,434	520,579
販売費及び一般管理費		△253,758	△280,747
その他の収益・費用			
固定資産処分損益		391	841
固定資産減損損失		△4	—
その他		△22,079	△7,525
その他の収益・費用合計		△21,692	△6,684
営業活動に係る利益		207,983	233,147
金融収益及び金融費用			
受取利息		8,391	15,765
支払利息		△19,341	△29,579
受取配当金		14,450	17,656
その他		900	542
金融収益及び金融費用合計		4,400	4,385
持分法による投資損益		19,652	16,577
税引前四半期利益		232,035	254,110
法人所得税費用		△61,204	△68,518
四半期利益		170,830	185,592
四半期利益の帰属：			
親会社の所有者	5	151,280	177,757
非支配持分		19,550	7,834
1株当たり四半期利益（親会社の所有者に帰属）			
基本的1株当たり四半期利益（円）	10	429.95	505.18
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	10	—	—

【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	注記 番号	前第2四半期連結会計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
収益			
商品販売に係る収益		2,483,704	2,540,195
サービス及びその他の販売に係る収益		48,412	54,287
収益合計		2,532,117	2,594,483
原価		△2,287,764	△2,330,993
売上総利益		244,352	263,489
販売費及び一般管理費		△127,673	△140,258
その他の収益・費用			
固定資産処分損益		148	333
固定資産減損損失		△4	—
その他		△11,174	△4,147
その他の収益・費用合計		△11,029	△3,813
営業活動に係る利益		105,649	119,416
金融収益及び金融費用			
受取利息		4,869	8,036
支払利息		△10,772	△15,763
受取配当金		2,263	2,541
その他		710	78
金融収益及び金融費用合計		△2,928	△5,106
持分法による投資損益		8,702	7,013
税引前四半期利益		111,423	121,323
法人所得税費用		△27,528	△33,553
四半期利益		83,894	87,770
四半期利益の帰属：			
親会社の所有者		76,445	85,040
非支配持分		7,449	2,729
1株当たり四半期利益（親会社の所有者に帰属）			
基本的1株当たり四半期利益（円）	10	217.26	241.68
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	10	—	—

【要約四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	注記 番号	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期利益		170,830	185,592
その他の包括利益			
純損益に振替えられることのない項目			
確定給付制度の再測定		1,044	77
FVTOCIの金融資産		△5,389	94,561
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分		△723	333
純損益に振替えられる可能性のある項目			
キャッシュ・フロー・ヘッジ		10,988	7,957
在外営業活動体の換算差額		114,777	102,362
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分		14,566	9,344
税引後その他の包括利益		135,263	214,637
四半期包括利益		306,094	400,229
四半期包括利益の帰属：			
親会社の所有者		268,049	382,509
非支配持分		38,044	17,719

【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	注記 番号	前第2四半期連結会計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
四半期利益		83,894	87,770
その他の包括利益			
純損益に振替えられることのない項目			
確定給付制度の再測定		927	54
FVTOCIの金融資産		△21,247	29,773
持分法適用会社におけるその他の包括 利益に対する持分		△196	△253
純損益に振替えられる可能性のある項目			
キャッシュ・フロー・ヘッジ		5,477	8,154
在外営業活動体の換算差額		27,602	25,336
持分法適用会社におけるその他の包括 利益に対する持分		5,842	6,062
税引後その他の包括利益		18,405	69,127
四半期包括利益		102,299	156,898
四半期包括利益の帰属：			
親会社の所有者		91,302	152,133
非支配持分		10,997	4,764

(3) 【要約四半期連結持分変動計算書】

前第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

（単位：百万円）

	注記 番号	親会社の所有者に帰属する持分							
		資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				合計
					確定給付制 度の再測定	FVTOCIの金 融資産	キャッシ ュ・フロ ー・ヘッジ	在外営業活 動体の換算 差額	
期首残高		64,936	156,047	△3,769	—	280,549	2,084	△65,190	217,444
四半期利益									
その他の包括利益									
確定給付制度の再測定					1,009				1,009
FVTOCIの金融資産						△5,670			△5,670
キャッシュ・フロー・ヘッジ							9,220		9,220
在外営業活動体の換算差額								112,210	112,210
四半期包括利益		—	—	—	1,009	△5,670	9,220	112,210	116,769
配当金	8								
自己株式の取得及び処分等			55	29					
非支配持分の取得及び処分			△112,832						
利益剰余金への振替					△1,009	223			△785
その他									
所有者との取引額合計		—	△112,777	29	△1,009	223	—	—	△785
四半期末残高		64,936	43,270	△3,740	—	275,102	11,305	47,020	333,427

	注記 番号	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	資本合計
		利益剰余金	合計		
期首残高		1,300,352	1,735,011	207,848	1,942,860
四半期利益		151,280	151,280	19,550	170,830
その他の包括利益					
確定給付制度の再測定			1,009	△4	1,004
FVTOCIの金融資産			△5,670	△403	△6,073
キャッシュ・フロー・ヘッジ			9,220	3,519	12,740
在外営業活動体の換算差額			112,210	15,382	127,592
四半期包括利益		151,280	268,049	38,044	306,094
配当金	8	△31,685	△31,685	△15,151	△46,836
自己株式の取得及び処分等			84		84
非支配持分の取得及び処分			△112,832	△71,755	△184,587
利益剰余金への振替		785	—		—
その他				△315	△315
所有者との取引額合計		△30,900	△144,433	△87,221	△231,655
四半期末残高		1,420,732	1,858,627	158,671	2,017,298

当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

（単位：百万円）

	注記 番号	親会社の所有者に帰属する持分							
		資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				
					確定給付制 度の再測定	FVTOCIの金 融資産	キャッシ ュ・フロ ー・ヘッジ	在外営業活 動体の換算 差額	合計
期首残高		64,936	43,812	△3,750	—	276,191	17,135	△10,613	282,714
四半期利益									
その他の包括利益									
確定給付制度の再測定					159				159
FVTOCIの金融資産						94,910			94,910
キャッシュ・フロー・ヘッジ							7,287		7,287
在外営業活動体の換算差額								102,393	102,393
四半期包括利益		—	—	—	159	94,910	7,287	102,393	204,752
配当金	8								
自己株式の取得及び処分等			96	5					
非支配持分の取得及び処分			△795						
利益剰余金への振替					△159	△1,313			△1,473
その他			△4						
所有者との取引額合計		—	△703	5	△159	△1,313	—	—	△1,473
四半期末残高		64,936	43,109	△3,745	—	369,788	24,423	91,780	485,992

	注記 番号	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	資本合計
		利益剰余金	合計		
期首残高		1,526,615	1,914,327	154,201	2,068,529
四半期利益		177,757	177,757	7,834	185,592
その他の包括利益					
確定給付制度の再測定			159	△24	135
FVTOCIの金融資産			94,910	△73	94,837
キャッシュ・フロー・ヘッジ			7,287	139	7,426
在外営業活動体の換算差額			102,393	9,843	112,237
四半期包括利益		177,757	382,509	17,719	400,229
配当金	8	△37,320	△37,320	△13,521	△50,841
自己株式の取得及び処分等			101		101
非支配持分の取得及び処分			△795	△1,201	△1,996
利益剰余金への振替		1,473	—		—
その他		△327	△331	△1,637	△1,968
所有者との取引額合計		△36,173	△38,345	△16,360	△54,705
四半期末残高		1,668,198	2,258,491	155,561	2,414,052

(4) 【要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	注記 番号	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期利益		232,035	254,110
減価償却費及び償却費		63,714	66,724
固定資産減損損失		4	—
金融収益及び金融費用		△4,400	△4,385
持分法による投資損益 (△は益)		△19,652	△16,577
固定資産処分損益 (△は益)		△391	△841
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)		28,764	△43,823
棚卸資産の増減額 (△は増加)		△109,049	7,820
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)		△79,192	△9,000
その他		6,154	1,040
小計		117,987	255,069
利息の受取額		7,706	15,332
配当金の受取額		31,908	35,199
利息の支払額		△18,486	△29,268
法人所得税の支払額		△60,367	△73,055
営業活動によるキャッシュ・フロー		78,747	203,276
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の増減額 (△は増加)		7,258	692
有形固定資産の取得による支出		△70,748	△81,524
有形固定資産の売却による収入		5,761	7,442
無形資産の取得による支出		△9,400	△10,922
無形資産の売却による収入		18	171
投資不動産の取得による支出		△14	—
投資不動産の売却による収入		—	114
投資の取得による支出		△5,636	△14,750
投資の売却等による収入		6,789	4,631
子会社の取得による収支 (△は支出)	6	△6,055	△92,071
子会社の売却による収支 (△は支出)		1,752	△94
貸付けによる支出		△3,754	△3,149
貸付金の回収による収入		2,745	9,783
補助金による収入		8,889	6,021
その他		287	△1,500
投資活動によるキャッシュ・フロー		△62,106	△175,155

(単位：百万円)

	注記 番号	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額 (△は減少)		278,932	△59,550
長期借入れによる収入		78,840	140,860
長期借入金の返済による支出		△101,909	△47,849
社債の発行による収入		—	40,000
社債の償還による支出		—	△55,706
自己株式の取得による支出		△9	△27
配当金の支払額	8	△31,685	△37,320
非支配持分株主への配当金の支払額		△15,151	△13,521
非支配持分株主からの払込みによる収入		177	24
非支配持分株主からの子会社持分取得による支出		△185,000	△3,996
その他		△15,060	△16,083
財務活動によるキャッシュ・フロー		9,133	△53,169
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		25,774	△25,048
現金及び現金同等物の期首残高		653,013	771,613
現金及び現金同等物に係る換算差額		46,491	39,915
現金及び現金同等物の四半期末残高		725,280	786,480

【注記事項】

1. 報告企業

豊田通商株式会社（以下「当社」という。）は日本に所在する企業であります。当社の要約四半期連結財務諸表は2023年9月30日を期末日とし、当社及び連結子会社（以下「当社グループ」という。）並びに関連会社及び共同支配の取決めに対する持分により構成されております。

当社グループは、国内及び海外における各種商品の売買を主要事業とし、これらの商品の製造・加工・販売、事業投資、サービスの提供等の事業に携わっております。

当社グループは、「人・社会・地球との共存共栄を図り、豊かな社会づくりに貢献する価値創造企業を目指す」という企業理念のもと、オープンでフェアな企業活動に努めるとともに、社会的責任の遂行と地球環境の保全に取り組み、創造性を発揮して、お客様、株主、従業員、地域社会等、すべてのステークホルダーにご満足いただける付加価値を提供することを経営の基本理念としております。

2. 作成の基礎

当社の要約四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）第1条の2に掲げる「指定国際会計基準特定会社」の要件をすべて満たすことから、同第93条の規定により、IAS第34号に準拠して作成しております。従って、年次連結財務諸表で要求されている全ての情報が含まれていないため、前連結会計年度の連結財務諸表と併せて利用されるべきものであります。

本要約四半期連結財務諸表は、2023年11月10日に取締役社長 貸谷 伊知郎及び取締役 CFO 岩本 秀之によって承認されております。

3. 重要性がある会計方針

本要約四半期連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、以下を除いて、前連結会計年度の連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

法人所得税

当社グループは、第1四半期連結会計期間よりIAS第12号の改訂「単一の取引から生じた資産及び負債に係る繰延税金」を適用しております。

なお、この適用に伴う前連結会計年度及び当連結会計年度の連結財務諸表への重要な影響はありません。

4. 重要な会計上の判断、見積り及び仮定

当社の経営者は、要約四半期連結財務諸表の作成において、会計方針の適用並びに資産、負債、収益及び費用の報告額に影響を及ぼす判断、見積り及び仮定の設定を行うことが義務付けられております。しかし、実際の業績はこれらの見積り等とは異なる場合があります。

見積り及びその基礎となる仮定は、継続して見直しております。会計上の見積りの見直しによる影響は、その見積りを見直した会計期間と将来の会計期間において認識しております。

本要約四半期連結財務諸表の金額に重要な影響を与える会計上の判断、見積り及び仮定は、前連結会計年度の連結財務諸表と同様であります。

5. セグメント情報

(1) 前第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）
報告セグメントごとの収益、利益又は損失、資産の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ ロジスティクス	モビリティ	機械・エネルギー・ プラントプロジェクト	化学品・ エレクトロニクス	食料・ 生活産業
収益						
外部収益	1,359,077	573,714	401,610	409,707	1,058,290	445,675
セグメント間収益	2,208	15,516	2,880	2,568	2,854	241
合計	1,361,286	589,230	404,490	412,276	1,061,144	445,916
売上総利益	90,038	51,189	64,505	50,279	82,972	24,584
四半期利益 (親会社の所有者に帰属)	45,352	16,376	23,188	19,404	25,388	2,810
セグメント資産	1,536,224	640,571	428,526	989,373	1,000,808	420,562

	報告セグメント		その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	アフリカ	合計			
収益					
外部収益	657,205	4,905,281	2,465	—	4,907,747
セグメント間収益	32	26,302	1,713	△28,015	—
合計	657,238	4,931,583	4,179	△28,015	4,907,747
売上総利益	122,680	486,250	△213	△2,602	483,434
四半期利益 (親会社の所有者に帰属)	20,397	152,918	△1,212	△425	151,280
セグメント資産	867,251	5,883,317	1,214,557	△403,611	6,694,263

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。また当欄には、特定の報告セグメントに配賦されない損益も含まれております。
2. 「調整額」は、主としてセグメント間取引額を表示しております。
3. セグメント間の取引における価格については、個別に交渉の上、決定しております。
4. アフリカセグメントにおける外部収益は主としてモビリティ事業（車両や産業機械の流通・販売等）、次いでヘルスケア事業（医薬品の製造及び卸売等）における顧客との契約から生じる収益で構成されています。アフリカセグメントの各製品・サービスは、他の報告セグメントに含まれる同様の製品・ビジネスから独立して経営管理されております。
5. 2023年4月1日より自動車本部をモビリティ本部に名称変更しております。

(2) 当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）
報告セグメントごとの収益、利益又は損失、資産の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ ロジスティクス	モビリティ	機械・エネルギー・ プラントプロジェクト	化学品・ エレクトロニクス	食料・ 生活産業
収益						
外部収益	1,424,666	610,712	496,617	375,777	1,026,345	406,472
セグメント間収益	2,177	18,821	4,056	1,602	3,625	911
合計	1,426,843	629,533	500,674	377,379	1,029,971	407,383
売上総利益	74,704	58,755	79,531	46,403	84,847	31,187
四半期利益 （親会社の所有者に帰属）	36,648	22,969	29,882	12,820	28,961	6,721
セグメント資産	1,468,164	619,958	485,771	1,207,764	948,260	382,259

	報告セグメント		その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	アフリカ	合計			
収益					
外部収益	790,809	5,131,401	3,833	—	5,135,235
セグメント間収益	49	31,245	2,270	△33,515	—
合計	790,859	5,162,646	6,104	△33,515	5,135,235
売上総利益	148,463	523,894	62	△3,377	520,579
四半期利益 （親会社の所有者に帰属）	37,008	175,012	2,772	△26	177,757
セグメント資産	975,168	6,087,348	1,358,933	△418,630	7,027,651

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。また当欄には、特定の報告セグメントに配賦されない損益も含まれております。

2. 「調整額」は、主としてセグメント間取引額を表示しております。

3. セグメント間の取引における価格については、個別に交渉の上、決定しております。

4. アフリカセグメントにおける外部収益は主としてモビリティ事業（車両や産業機械の流通・販売等）、次いでヘルスケア事業（医薬品の製造及び卸売等）における顧客との契約から生じる収益で構成されています。アフリカセグメントの各製品・サービスは、他の報告セグメントに含まれる同様の製品・ビジネスから独立して経営管理されております。

5. 2023年4月1日より自動車本部をモビリティ本部に名称変更しております。

6. 企業結合

当第2四半期連結累計期間に生じた主な企業結合は次のとおりであります。それ以外の企業結合は、個別にも、合算しても、重要ではありません。

S B エナジー株式会社の取得

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 S B エナジー株式会社
 (現社名: テラスエナジー株式会社)
 事業の内容 自然エネルギーによる発電・蓄電、需給調整事業等

(2) 企業結合を行った理由

当社グループは、子会社で国内最大の風力発電事業者の㈱ユーラスエナジーホールディングスを核に、国内外で再生可能エネルギー事業を積極的に展開しています。

S B エナジー㈱が当社の傘下となることで、当社グループは、風力に加えて、太陽光でも国内最大規模の発電事業者となります。これにより、市場ニーズに応える再生可能エネルギーを活用した新規事業の創出・再生可能エネルギー分野のテクノロジーの進化を加速することで、カーボンニュートラルの取り組みを進めていくことができると判断したためであります。

(3) 支配獲得日、支配獲得の方法及び取得した議決権比率

当社は、2023年4月28日に株式取得によりS B エナジー㈱の議決権の85.0%を取得しました。

(4) 支配獲得日における支払対価、取得資産及び引受負債の公正価値及びのれん

なお、当該企業結合については、取得資産及び引受負債の当初の公正価値測定が完了していないことから、現時点において入手可能な情報に基づいた暫定的な金額となります。

(単位：百万円)

	金額
支払対価の公正価値 (注) 1	120,000
流動資産	18,053
非流動資産	
持分法で会計処理されている投資	34,039
無形資産	14,149
その他	25,111
取得資産の公正価値合計	91,354
流動負債	15,939
非流動負債	17,631
引受負債の公正価値合計	33,570
純資産	57,784
のれん (注) 2	62,215

(注) 1. 支払対価の内訳は、現金102,000百万円並びに営業債務及びその他の債務18,000百万円であります。

2. のれんは当社と被取得企業とのシナジーを活かした今後の事業展開により期待される将来の超過収益力を反映したものであります。

(5) 取得関連費用

アドバイザー業務等に対する報酬・手数料 35百万円

(6) 当社グループの業績に与える影響

当第2四半期連結累計期間で認識している支配獲得日以降における被取得企業の収益及び四半期利益(親会社所有者に帰属)は、それぞれ1,304百万円、173百万円であります。

企業結合が当連結会計年度の期首であったと仮定した場合の、収益及び四半期利益(親会社所有者に帰属)のプロフォーマ情報(非レビュー情報)は、それぞれ5,136,407百万円、177,048百万円であります。

7. 金融商品の公正価値

(1) 公正価値ヒエラルキー

公正価値で測定する金融商品について、公正価値の測定に用いたインプットに応じて3つのレベルに分類しております。

レベル1：同一の資産または負債に関する活発な市場における相場価格

レベル2：レベル1の公表価格を除く、直接または間接的に観察可能なインプット

レベル3：観察可能な市場データに基づかないインプット

(2) 償却原価で測定する金融商品

償却原価で測定する金融商品の帳簿価額及び公正価値は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)		当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)	
	帳簿価額	公正価値	帳簿価額	公正価値
金融資産				
営業債権及びその他の債権	1,773,024	1,773,060	1,903,066	1,903,078
金融負債				
営業債務及びその他の債務(注)	1,611,030	1,611,030	1,708,929	1,708,929
社債及び借入金				
社債	318,564	313,709	299,743	290,266
借入金	1,618,137	1,603,210	1,737,538	1,709,139
コマーシャル・ペーパー	85,000	85,000	95,000	95,000

(注) リース負債は除いております。

公正価値の測定方法は次のとおりであり、非支配株主に係る売建プット・オプション負債は公正価値ヒエラルキーのレベル3、それ以外は全てレベル2に分類しております。

(a) 現金及び現金同等物

主として、現金、当座預金及び短期間で満期を迎える定期預金であり、その公正価値は、帳簿価額と同額とみなしております。

(b) 営業債権及びその他の債権

短期間で決済される債権及び変動金利付債権の公正価値は、帳簿価額と同額とみなしております。それらを除く債権の公正価値は、新たに同一残存期間で同程度の信用格付を有する債権を同様の条件の下で取得する場合に適用される利率を使用して、将来の見積りキャッシュ・フローを割引くことにより測定しております。

(c) その他の金融資産

主として、預入期間が3か月超1年以内の定期預金であり、その公正価値は、帳簿価額と同額とみなしております。

(d) 営業債務及びその他の債務

短期間で決済される債務の公正価値は、帳簿価額と同額とみなしております。なお、営業債務及びその他の債務には非支配株主に係る売建プット・オプション負債が含まれており、その公正価値は将来キャッシュ・フローを割引く方法に基づいて算定しております。

(e) 社債及び借入金

社債の公正価値は、公表されている参考価格を参照して測定しております。借入金の公正価値は、新たに同一残存期間の借入を同様の条件の下で行う場合に適用される利率を使用して、将来の見積りキャッシュ・フローを割引くことにより測定しております。

(3) 公正価値で測定する金融商品

経常的に公正価値で測定する金融商品の公正価値ヒエラルキーは、次のとおりであります。なお、非経常的に公正価値で測定する金融商品はありません。

前連結会計年度（2023年3月31日）

(単位：百万円)

	レベル1	レベル2	レベル3	合計
金融資産				
その他の金融資産				
デリバティブ	4,027	82,270	—	86,297
その他の投資				
株式・出資金	381,343	—	242,607	623,951
合計	385,371	82,270	242,607	710,248
金融負債				
その他の金融負債				
デリバティブ	2,122	30,238	—	32,361

当第2四半期連結会計期間（2023年9月30日）

(単位：百万円)

	レベル1	レベル2	レベル3	合計
金融資産				
その他の金融資産				
デリバティブ	4,391	87,700	—	92,092
その他の投資				
株式・出資金	520,220	—	255,096	775,316
合計	524,612	87,700	255,096	867,408
金融負債				
その他の金融負債				
デリバティブ	2,336	35,166	—	37,502

公正価値の測定方法は、次のとおりであります。

(a) その他の金融資産

レベル1に分類した金融商品は、活発な市場で取引されているデリバティブであり、各年度の末日現在の相場価格に基づき測定しております。レベル2に分類した金融商品は、相対取引のデリバティブであり、ブローカーによる提示相場及び観察可能なインプットに基づき測定しております。

(b) その他の投資

レベル1に分類した金融商品は、活発な市場で取引されている株式であり、各年度の末日現在の相場価格に基づき測定しております。レベル3に分類した金融商品は、活発な市場における相場価格がない株式及び出資金であり、適切な権限者が承認した公正価値の測定に係る評価方法を含む評価方針及び手続に従い、評価者が各金融商品の評価方法を決定し測定しております。なお、出資金の一部は、存続期間に定めのある事業組合への投資であるため、純損益を通じて公正価値で測定しており、レベル3に分類した金融商品に含まれております。評価方法には類似会社比較法、純資産法等があり、測定にあたり、PBR、非流動性ディスカウント等を利用しております。

(c) その他の金融負債

レベル1に分類した金融商品は、活発な市場で取引されているデリバティブであり、各年度の末日現在の相場価格に基づき測定しております。レベル2に分類した金融商品は、相対取引のデリバティブであり、ブローカーによる提示相場及び観察可能なインプットに基づき測定しております。

公正価値ヒエラルキーのレベル3に分類した金融商品の増減は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
	その他の投資	その他の投資
期首残高	217,704	242,607
FVTOCIの金融資産から生じるその他の包括利益	27,053	△3,392
購入	5,604	9,854
売却	△695	△293
為替換算	1,569	1,562
その他	△8,573	4,758
期末残高	242,663	255,096

公正価値ヒエラルキーのレベル3に分類した金融商品に係る重要な観察不能なインプットは、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
PBR	0.4倍～4.4倍	0.6倍～4.3倍
非流動性ディスカウント	30.0%	30.0%

PBRが上昇（低下）した場合は公正価値が上昇（低下）し、非流動性ディスカウントが上昇（低下）した場合は公正価値が低下（上昇）します。

8. 配当金

前第2四半期連結累計期間において、1株当たり90円（総額31,685百万円）の配当を支払っております。

当第2四半期連結累計期間において、1株当たり106円（総額37,320百万円）の配当を支払っております。

9. 収益

当社グループの収益は、主として一時点で顧客に支配が移転される物品の販売から認識した収益で構成されており、一定期間にわたり認識される収益に重要性はありません。なお、収益を純額で表示している代理人としての取引について、純額で計上された収益の金額が収益全体に占める割合は重要なものではありません。

収益の分解とセグメント収益との関連は、次のとおりであります。

前第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ロジスティクス	モビリティ	機械・エネルギー・プラントプロジェクト	化学品・エレクトロニクス	食料・生活産業
顧客との契約から認識した収益	1,353,054	573,714	397,635	409,154	1,058,290	439,924
その他の源泉から認識した収益	6,023	—	3,975	552	—	5,750
合計	1,359,077	573,714	401,610	409,707	1,058,290	445,675

	報告セグメント		その他 (注) 1	連結
	アフリカ	合計		
顧客との契約から認識した収益	643,951	4,875,725	2,465	4,878,191
その他の源泉から認識した収益	13,254	29,556	—	29,556
合計	657,205	4,905,281	2,465	4,907,747

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。

2. その他の源泉から認識した収益には、IFRS第9号「金融商品」及びIFRS第16号「リース」等に基づき認識した収益が含まれております。

当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ロジスティクス	モビリティ	機械・エネルギー・プラントプロジェクト	化学品・エレクトロニクス	食料・生活産業
顧客との契約から認識した収益	1,421,895	610,712	492,026	375,215	1,026,345	400,755
その他の源泉から認識した収益	2,770	—	4,591	562	—	5,716
合計	1,424,666	610,712	496,617	375,777	1,026,345	406,472

	報告セグメント		その他 (注) 1	連結
	アフリカ	合計		
顧客との契約から認識した収益	776,080	5,103,030	3,833	5,106,864
その他の源泉から認識した収益	14,728	28,370	—	28,370
合計	790,809	5,131,401	3,833	5,135,235

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。

2. その他の源泉から認識した収益には、IFRS第9号「金融商品」及びIFRS第16号「リース」等に基づき認識した収益が含まれております。

10. 1株当たり四半期利益（親会社の所有者に帰属）

親会社の所有者に帰属する基本的1株当たり四半期利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。なお、希薄化後1株当たり四半期利益（親会社の所有者に帰属）については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期利益（親会社の所有者に帰属）（百万円）	151,280	177,757
基本的加重平均普通株式数（千株）	351,854	351,869
基本的1株当たり四半期利益 （親会社の所有者に帰属）（円）	429.95	505.18

	前第2四半期連結会計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
四半期利益（親会社の所有者に帰属）（百万円）	76,445	85,040
基本的加重平均普通株式数（千株）	351,862	351,876
基本的1株当たり四半期利益 （親会社の所有者に帰属）（円）	217.26	241.68

2 【その他】

2023年10月31日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

- ① 中間配当による配当金の総額 44,011百万円
- ② 1株当たりの金額 125円00銭
- ③ 支払請求の効力発生日及び支払開始日 2023年11月27日

(注) 2023年9月30日現在の株主名簿に記載または記録された株主に対し、支払いを行います。